



越前町
ECHIZEN

2006. 11. 1
vol. 6

議会だより



萩野体育大会

おもな内容

- ☆ 9月定例会報告…………… 2
- ☆ 一般質問…………… 6
- ☆ 議員研修…………… 10

九月定例会報告

招集 9月20日
会期 3日間
(20日～22日)

定例会開会冒頭、町

長から、次のようなあいさつがありました。

「税務書類を紛失する不祥事によりまして、税務行政に対する信用を著しく失墜させ、町民の皆様、関係者の皆様に大変なご心痛とご迷惑をおかけしましたことに対して、町の行政を預かる者として深く反省し、衷心よりおわびを申し上げます。

今後は、再発防止に向けてまして対策を慎重に検討し、全職員を対象に公務員としての服務規程を遵守するように、厳しく指導監督してまいりたいと考えています。」

議案審議

次の議案が審議され原

案通り可決されました。

- ① 報告案件……2件
- ② 議案………16件

主なもの

平成18年度一般会計補正
予算(第3号)

補正額	5, 268万8千円
予算総額	138億
	8, 842万8千円

平成18年7月豪雨災害の
災害復旧にかかるもの

◎林業関連

復旧治山応急工事費及
び県単林道復旧工事測量
設計委託料
……………230万円

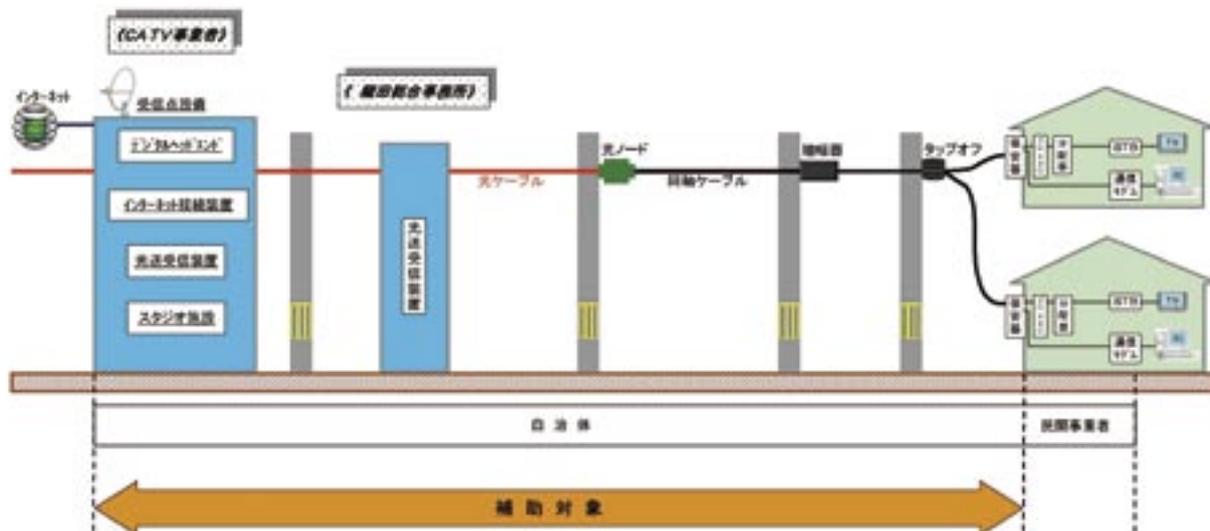
◎農林水産施設関連

農地、農業用施設及び
林業施設、災害復旧にか
かる応急工事費、測量設
計委託料。
……………655万1千円

越前町(織田地区)CATV概要図

自治体が本事業で整備した施設を民間事業者によりIRU契約で提供し、当該事業者が放送サービス及びブロードバンドサービスを提供。

【HFC方式】



◎公共土木施設関連

町道及び河川災害復旧にかかる工事請負費など。
…2, 433万7千円

◎公共施設関連

福井総合植物園の地すべり対策応急工事にかかる設計委託料及び工事請負費。
……………1, 950万円

国民健康保険条例の一部改正について

法律の改正により、70歳以上で現役並の所得がある者の医療費負担割合を2割から3割に、また出産育児一時金を30万円から35万円に改正するもの。

一般会計補正予算(第4号)

補正額
1億8, 933万7千円
予算総額
140億
7, 776万5千円

◎総務関連

光ケーブル網の整備の基本設計委託料(織田地区)。
……………950万円

◎民生関連

悠久ロマンの杜一帯の携帯電話不感知地域解消工事費。(織田地区)
……………1, 165万円
萩野地区の防犯灯整備工事費。
……………300万円

身体障害者、知的障害者の相談支援、コミュニケーション支援や、精神障害者の相談支援、自立支援給付などの委託料、扶助費など。
……………133万6千円

平成20年度から後期高齢者医療制度が施行されることに伴う、福井県後期高齢者医療広域連合設立準備委員会の負担金。
……………127万2千円

75歳以上の高齢者の肺炎予防ワクチン接種委託料。
……………204万円

◎農林水産業関連

越前水産地活性化支援事業補助金
……………307万6千円

本年度から2カ年計画で実施している米ノ公有地緑地広場整備事業の国庫補助金等の追加割り当てに伴う事務費、測量設計委託料及び工事請負費の増額。
…7, 094万2千円

◎土木関連

朝日地区の下小川橋のかけかえ設計委託料。
……………128万1千円
米ノ地区の防犯灯整備費。
……………1, 763万円



宮崎小学校

越前地区の急傾斜地崩壊対策工事費。
……………280万円

宮崎小学校西側のり面保護工事費。
……………150万円

国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
補正額
4,703万4千円

職員の異動による人件費、地域支援事業の手数料、包括支援センター負担金及び平成17年度の清算による国庫、県費等の返還金など。

越前地区城崎地係での管路布設工事費の減。
……………

集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
補正額
5,746万4千円の減
予算総額
9億7,195万3千円

古墳公園内ののり面補修工事費。
……………63万5千円

朝日中学校(仮称)敷地造成工事費。
……………1,500万円

平成18年度の拠出金等の額の確定による老人保健医療費及び事務費拠出金、介護納付金の減額、創設された保険財政共同安定化事業拠出金及び平成18年度の清算による国庫金の返還金など。
……………

簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)
補正額
731万7千円の減
予算総額
12億2,012万4千円

公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)
補正額
1,866万4千円
予算総額
11億3,819万3千円

朝日地区の横山地係における管路布設工事費。
……………96万円

◎消防関連

鯖江・丹生消防組合丹生分署(仮称)の敷地造成にかかる測量設計委託料及び工事費、建設工事設計委託料
……………2,355万円

農地関係

……………175万円

農業用施設関係

……………497万3千円

道路橋りよう関係

……………607万3千円

◎教育関連

四ヶ浦小学校の環境エネルギー教育支援事業。
……………95万円

河川関係

……………30万円

公共施設関係

……………500万円

介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

補正額
3,168万8千円

予算総額
19億3,881万1千円

原水の濁度異常による越前地区布殿浄水場で、膜モジュールの目詰まりによる薬品洗浄委託料と宮崎地区の峠配水池の水位計修繕工事費。

朝日浄化センター汚泥スクリーン修繕料
……………80万円

朝日地区気比庄地係における管路布設工事費など。

糸生地区及び萩野地区の簡易水道事業統合のため。

……………1,493万4千円

越前地区の小樟公衆便所つなぎ込みのための排水管布設工事費。城崎地区漁業集落環境整備事業の全体事業費削減のため、管路布設工事費及び補償費を減額。
……………5,842万4千円の減

朝日地区における消火
栓新設及び移設工事費。

上水道事業会計補正予算
(第1号)
補正額 250万円
予算総額(資本的収入) 527万9千円
予算総額(資本的支出) 8,079万5千円

玉川温泉源泉施設の空
気圧縮設備修繕料。

温泉事業特別会計補正予
算(第1号)
補正額 18万8千円
予算総額 1億9,542万9千円

地方自治法の規定に基
づき、今後10年間の越前
町の総合的かつ計画的な

総合振興計画の基本構想
を定めることについて

決算特別委員会
委員長 藤井 文夫
副委員長 橋本 剛一
委員 上杉 力
〃 鈴木 文夫
〃 村上 義人
〃 佐々木敬三

平成17年度各会計歳入歳
出決算認定について
平成17年度越前町一般
会計歳入歳出決算ほか9
特別会計3事業会計の決
算認定議案は、6人の委
員で構成する決算特別委
員会を設置し、これに付
託して閉会中の継続審査
とする。



金矢 勲議員(63歳)が
平成18年7月19日
ご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈り
いたします。

(経歴)

旧越前町

1期目 平成7年9月1日～平成11年8月31日

2期目 平成11年9月1日～平成15年8月31日

議会運営委員長

(平成11年9月3日～平成13年10月17日)

産業土木常任委員長

(平成13年10月18日～平成15年8月31日)

3期目 平成15年9月1日～平成17年1月31日

副議長

(平成15年9月1日～平成17年1月31日)

丹生郡町村合併協議会委員

(平成15年9月2日～平成17年1月31日)

新越前町

1期目 平成17年3月13日～

文教厚生常任委員

議会運営委員会副委員長

鯖江広域衛生施設組合議会議員(副議長)

行政の運営を図るための、
基本構想を定めるもの。
物品売買契約について
(除雪トラック購入)
老朽化した宮崎地区の
除雪ブルドーザーの購入
契約の承認。
1,653万7,500円

水処理施設処理場機械・
電気設備工事請負契約に
ついて
処理場の建屋内に整備
する機械設備及び電気設
備の請負契約の承認。
…2億3,625万円

意見書を提出
提出された意見書1件
は全会一致で可決され、
総理大臣をはじめ関係機
関に提出しました。
意見書の内容
利息制限法の上限(年
20%)と、出資法の上
限(年29・2%)の二重
構造を廃し、利率の低い

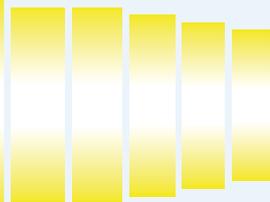
平成18年
第5回臨時会

招集 7月24日
会期 1日間

越前町立学校条例の一部
改正について

朝日中学校と糸生中学
校を統合し、朝日中学校
(仮称)に改めるもの。(平
成21年4月1日施行)
公共下水道事業特別会計
補正予算(第3号)
補正額 7,850万円
予算総額 11億1,952万9千円
下水道事業債を低利の
ものに借換するもの。

質 問



丹南ケーブルテレビへの加入と情報の一元化を



上 坂 昭 夫

問

このほど、織田地区も、丹南ケーブルテレビへの加入が決定したとのことで、町はケーブルテレビを利用した情報の一元的な行政サービスを図ることができ、基本的な考えを伺いたい。

答

町長 各種の行政情報が全地域に放送され、災害時の緊急情報をはじめ、議会中継も可能になり、情報格差の解消が図れると思います。

問

織田地区の加入移行は、町の予定では平成19年であるが、加入諸条件等で、住民の経費負担増とならないための丹南ケーブルテレビへの働きかけと住民への対応について伺いたい。

答

町長 その場合の負担金は、受信料、加入金、宅内の配線工事に伴う費用があります。現状の条件ならば、月額1千円の受信料は維持します。加入金と宅内の配線工事費用は、原則受益者負担で思っています。5万円から6万円が必要です。

問

未加入世帯の加入促進も検討いただきたい。

答

町長 情報の一元化を図る上では加入率を100%に近づける努力も必要と思っています。

赤井谷地区宅地分譲について

問

分譲の売買条件など、基本的な考え方を問う。

答

町長 事務所内に販売プロジェクトチームを立ち上げ、要項、建築協定など検討中です。

問

新規集落の処遇及び既存集落、赤井谷との関係など、町はどのような考えか。

答

町長 私見ですが、隣接の赤井谷に入った方が行政効率からいいと思います。

環境条例 関連予算は？

問

当条例制定に係る各種事業推進費等などの予算措置について伺いたい。

答

町長 環境条例制定関係の予算は、当初の環境衛生費で環境基本計画策定委託料と、審議会委員の報酬が措置されています。



造成中の宅地（赤井谷地区）

9月定例会

般

水道施設の安全管理と 水の安定供給を問う



田中 太 平

問 水道施設の安全管理と安定供給について

①治山対策（保水力向上のための森林の保全と整備）
②防犯対策（不審者の配水池侵入防止対策）を問う。

答 町長
水源や設備の安全管理あるいは飲料水の安定供給は、一番大事な行政サービスのひとつだと思います。

①水源涵養の観点から施設周辺の環境も含め、一体的に管理すること

が極めて大事です。

②不審者の侵入については、職員の頻繁なパトロール、自動通報装置の導入、警備保障会社と契約するなど安心安全の確保は、多少コストがかかっても十分に考える必要があると思います。

当町の少子化対策は

問 当町の子供の誕生は、平成10年の231人が、平成16年には179人となり、平成17年では172人で、このままではまちづくりに大きな支障が生じると推測される。町として、人口増加に向けてどう考えているのか。

答 町長
子供たちに、将来自立できる力を身につけさせることは、私たちの責任です。子供たちが安全、安心して学べる教育環境の整備は、非常に大事です。

そのため、当町では多

答 町長

町としては、各種の保育事業があり、また、県の福井三人っ子応援プロジェクト、乳幼児の医療費の無料化などの子育て支援や育児相談事業の充実、子育てマイスター制度を取り入れて人口の増加を図っています。

問 当町では、誕生から中学校卒業までの年間一人当たりの費用は、県内同規模の児童生徒数の市町と比較すると高く、充実したものであるが、どのような視点から予算化されたのか。

答 町長
子供たちに、将来自立できる力を身につけさせることは、私たちの責任です。子供たちが安全、安心して学べる教育環境の整備は、非常に大事です。

人数学級や、複式学級、又は学習障害児や重度障害児への講師や支援員配置も手厚くしています。

学校ボランティアや学校モニター制度でも人員配置をしています。

教育相談員制度、カウンセラー制度のような専門家の配置で、教育環境を整備し健全な児童の育成を図っています。

国際化に対応して、特に英語教育に力を入れています。

家庭と学校の連携教育

問 少年期に家庭と学校が一体となった「知・徳・体・食」のバランスのとれた教育が重要だと思うが、考えを伺いたい。

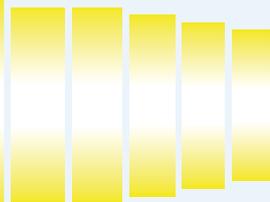
答 町長
「知・徳・体・食」の中でも基本は食育だと思いますので、十分に指導していきたいと思えます。

特に、早寝早起き、朝ご飯を食べることを指導したいと思います。

学校教育の中で、栄養教諭の授業を受けさせたり、食事のときボランティアを導入するなど、折に触れて食事の大切さを啓発することが大事だと思います。



質 問



マイスター登録制度 —観光産業の推進に—



木 村 繁 町長

問

「越前町総合振興計画(案)」では、観光客入込数に関し平成17年の96万人を、10年後には150万人を目標としている。県によると、当町には現在「村の達人」22人が登録されている。今後さらに、経験豊富な方、卓越した技術を持つている方や観光ボランティアに興味のある方を募り、「越前町マイスター登録制度」による官民一体となった観光産業を推進してはどうか。町長の考えを伺いたい。

答

町長 観光産業の振興は、当町の重要施策の一つと考えています。現在、観光ボランティア3団体15人が観光案内人として活動しています。これらの組織化を図り、また町の助成措置も検討し、観光マイスターとして50人の人員養成を考えてみたいと思います。

問

2005年の全国消防団員のうち、会社員が占める割合は70%に達している。当町の場合はどうか。

会社員の消防団員活動支援策
—災害出動や訓練への参加をボランティア休暇に—

答

町長 9月現在、当町の消防団員数393人中、会社員66・4%、自営業29・3%、公務員4・3%で、会社員の比率が増加傾向にあります。

問

団員が消防活動に取り組みやすくするために、勤務中の災害出動や訓練への参加をボランティア休暇扱いするよう、企業への働きかけが必要と思うが、要請したことはあるのか。

答

町長 団員の勤務中の出動は、鯖江・丹生消防組合の確認では、企業の理解を得ているため労使間のトラブルはありませんが、現在ボランティア休暇を取り入れている企業も少ないので、検討したいと思います。

問

現在の越前消防団員数393人が、本町の行政規模や地理的要因から妥当かどうか。少なければ、地方公務員や、火災予防の諸活動を担う女性の入団促進などの環境整備を図るべきと思うが町長の考えを伺いたい。

答

町長 通常火災に対応するための必要団員数は133人で、大規模火災やテロ災害に対



消防訓練



消防訓練

※マイスター
ドイツ語で「親方・職人・名人」などの意味を持ちます。

応するにはさらに283人が必要で、合計416人ですが、現時点では、基準より23人不足しています。今後は、公務員や女性に対する入団の働きかけについて、鯖江・丹生消防組合と協議の上、前向きに取り組みたいと思います。

9月定例会

般

職員は意識改革を



時 田 修一郎

問 職員の不祥事に対する町長の見解をお伺いしたい。

答 町長 公務員としての倫理観や責任感、あるいは使命感を今一度考え直し、職員の教育に当たることがあると思います。

問 9月8日に発生した町税書類等紛失事件の経緯を説明していただきたい。

答 町長 9月8日、徴収嘱託員が、仕事を終えて、徴収関係の重要書類の入ったかばんを車に置いたまま飲食をし、その間にかばんを紛失した。役場への届け出は11日月曜日

の午前8時頃で、この間2日間の空白があった。その後、丹生署への届け出などを行い税務課での事務処理を終えて、議員各位に連絡をいたしました。一連の対応に若干の遅れがあったことは否めません。

問 関係者の処分内容は。

答 町長 町長と助役を

減給10分の1、1カ月、総務理事を減給10分の1、2カ月、税務課長を減給10分の1、3カ月としました。嘱託員本人からは辞職願があり、受理いたしました。

人事異動について

問 来年人事異動はするのか。

答 町長 4月には人事異動をしたいと思いが、組織がそのために混乱しない程度に、また公平に行いたいと考えます。

教育全般について

問 教育長は管轄の校長、教頭あるいは教職員を集めて不祥事のないよう訓示などで注

意を喚起したことがあるか。

答 教育長 各学校を訪問したり、校長会、教頭会、研究会で、機会あるたびに、町民の方の信頼を得られるよう訓示をいたしました。

問 朝日中学校と丹生高校との一貫教育の問題で、これまでの取り組みの経過と、その成果と町内全体での取り組みについて問う。

答 教育長 これまで朝日中学校と丹生高校との一貫教育の研究報告書を文科省に提出し、研究してきました。現時点ではクリアすべき問題もあり、当分の間は、両校での中高一貫教育を進めたいと思

います。

問 糸生中学校と朝日中学校の一本化が決定した。今、非常に注目されている中学校の教科センター方式を、新しい中学校に取り入れていただきたい。

答 教育長 教科センター方式についても、これから建設推進委員会の中で、いろいろ検討をしていただくつもりです。さらに生徒の学力向上と、楽しい学校づくり、子供たちが学校へ意気込んで通ってくるような、そのような教育についても十分に配慮が必要と考えています。

※教科センター方式
生徒が授業ごとに教科教室に毎時間移動するシステム。

議員研修

10月4日～6日

青森県六ヶ所村

日本原燃(株)

日本のエネルギー政策は、現在、原子力発電や火力発電を中心としたもので、ウラン燃料や化石燃料に依存しています。当町は、原子力発電所や

火力発電所を対岸に抱える自治体として、今日まで施設の安全性確保と電力供給基地としての役割を認識しながら、各種施策の提言を行ってきました。今回の研修では、原子力発電所・火力発電所の

安全対策はもとより、特に原子燃料の精製から最終処分までの仕組み、原子燃料サイクルについての基礎知識を認識するとともに、既存エネルギーに代わる自然エネルギーの普及状況について研修を行いました。

北海道電力

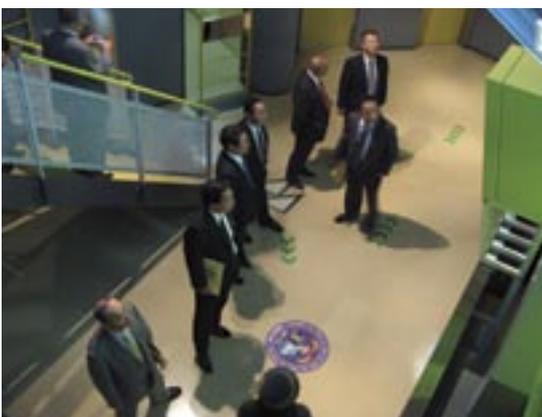
とまどうあつま 苫東厚真発電所

火力発電所で使用する燃料の石炭は、主にオーストラリアから輸入しており、発電所周辺の環境保全や施設の安全管理に對しては、最新の技術で徹底した取り組みが行われていました。また、廃棄物のリサイクルも積極的に行われており、これまで廃棄されていた石灰灰は、コンクリート混和材や路盤材などに利用されているとの説明があ

り、資源の少ない日本の知恵がここでも活かされていた。近年では環境にやさしいエネルギー源として、風力発電、太陽光発電、地熱発電なども普及し始めております。今回の研修でも、6ヶ所村や竜飛崎の風力発電の現状も視察し、今後自然界にエネルギーをを求める政策に

についても議論する必要性を感じました。

日本原燃



苫東厚真発電所



一部事務組合議会報告

◎鯖江丹生消防 組合議会

福井県市町村消防団員等
公務災害補償等組合規約
の変更について

報告者 鈴木 文夫
招集日 8月31日

於 越前町議会議場

○平成17年度一般会計歳
入歳出決算の認定につい
て

(歳入総額12億3,528
万6千円、歳出総額11億
9,896万円、歳入歳
出差引額3,632万6
千円)

○消防組織表の一部を改
正する法律の施行に伴う
関係条例の整理について

○手数料徴収条例の一部
改正について

○消防ポンプ自動車CD
一型取得契約の締結につ
いて

(越前消防団朝日地区第
五分団に配備の消防ポン
プ自動車の購入)

◎鯖江広域衛生 施設組合議会

福井県市町村消防団員等
公務災害補償等組合規約
の変更について

報告者 山本 清道
招集日 8月23日

於 鯖江市議会議場

○専決処分承認を求め
ることについて(鯖江丹
生消防組合職員の給与に
関する条例の一部改正)

○専決処分の承認を求め
ることについて
(鯖江丹生消防組合職員
の退職手当に関する条例
の一部改正)

以上、すべて原案のと
おり可決承認。

◎福井県丹南広域 組合議会

福井県市町村消防団員等
公務災害補償等組合規約
の変更について

報告者 安井 賢二
招集日 8月25日

於 鯖江市議会議場

○平成18年度一般会計補
正予算(第1号)

(2,180万円を追加し、
総額4億8,604万1
千円とするもの)

○平成18年度ふるさと市
町村圏振興事業特別会計
補正予算(第1号)

(487万8千円を追加
し、総額1,518万6
千円と定めるもの)

○平成17年度一般会計歳
入歳出決算の承認につい
て

○平成17年度ふるさと市町
村圏振興事業特別会計歳入
歳出決算の承認について

以上、すべて原案のと

◎公立丹南病院 組合議会

福井県市町村消防団員等
公務災害補償等組合規約
の変更について

報告者 橋本 剛一
招集日 8月30日

於 鯖江市議会議場

○平成17年度公立丹南病
院組合病院事業会計決算
の認定について

(収益：病院事業収益、
医業収益33億2,481
万6千円、医業外収益
5億2,474万9千円、
合 38億4,956万6
千円)

(支出：病院事業費用、
医業費用36億9,960
万2千円、医業外費用3,
005万9千円)

以上、原案のとおり可
決承認

その他、副議長に福田
修治氏(越前市)が当選。

総務常任委員会

(8月23日～24日)



清洲市

明和町では、役場と町内全世帯が通信機器を通して直結していることをはじめ、まさに防災先進地でした。まちづくりも、防災も、これで万全ということはないと思いますので、当町の事情に適した方法を、これからも継続して研究、研鑽に励みたいと思います。

「合併自治体の現状と課題について」、「防災について」を学ぶために、それぞれ愛知県清洲市、三重県明和町を視察しました。清洲市では、合併によって旧3町ではできなかった事業を新市のスケールメリットを最大限に活かしてまちづくりを進めようとの意気込みが伝わりました。



明和町

広報委員会

(8月23日～24日)



内灘町

る紙面づくりを心がけていました。当町の議会だよりへのアドバイスとして、字が多過ぎて、読みづらい、余白を増やしては、などをいただきました。これらを参考に今後の議会広報編集に反映させたいと思います。

「町民に親しまれる議会広報紙づくり」をテーマに、町村議会広報全国コンクールで入賞した石川県津幡町、同県内灘町、同県志賀町議会広報の編集等について研修を行いました。町民参加の企画や、見出しを工夫してそれぞれが読みやすく、特色ある、そして魅力あ



津幡町

あなたも議会を傍聴してみませんか！

議会の傍聴は町政を知るよい機会です。12月議会にどうぞ。

編集後記

今年も残り2ヶ月となりましたが、世界ワールドベースボール大会での王監督、イチローに感動し、今年の流行語大賞の有力候補「イナバウアー」や「ハンカチ王子」、そして戦後生まれの安部総理大臣誕生、極めつけは、ある隣国の核実験などニュースが目白押しでした。

われわれ広報委員も県外研修などを通じ、他の議会だより先進地に負けず劣らずの紙面作りにつなげ、近い将来全国入賞の常連になれたらいいなあと思う今日この頃です。

議会広報委員会

(木村)

◎藤井 文夫

○田中 太平

安井 賢二

齊藤 洋一

上坂 昭夫

木村 繁

島田 欽一

佐々木 敬三